

多摩西部支部
公式 SNS

Instagram

YouTube

LINE

けんせつ たま西部

発行所
東京土建一般労働組合
多摩西部支部
立川市栄町3-29-19
電話 042-535-3332(代)
発行責任者 並木晴己

秋の拡大月間 仲間の奮闘で本部・支部目標を達成!!



9月から10月を秋の拡大月間として位置づけ、新たな仲間の加入目標161人に対し176人の成果で支部・本部目標(138人)を全分会が達成しました。この月間は、各専門部が企画したイベントや学習会等を掲載したメリット集を対話材料に訪問や電話掛けを行い、未加入者の情報を集めて成果へ結びつけました。また、新たな仲間を分会レクやタチヒビーチでの拡大中間決起集会へ誘い、組合員同士の交流を深めることもできました。

1人でも多くの仲間が組合活動へ携わり、活動へ参加することが、建設業界の賃金や労働環境の改善に繋がります。秋も終わり年末へ突入します。各分会で忘新年会を開催し、この月間で繋がった仲間と交流を深めましょう。あらためて、役員・活動家、ご家族に月間での奮闘を感謝いたします。

秋の拡大月間成果表 (2024年11月1日)

分会	年 間				月 間			対1/1実増			脱退(抑制12%)		
	1月現勢	年間目標	年間実績	年間1%脱退率	月間目標	月間成果	月間残	1%実増現勢	11月1日現勢	残数比(10/末)	年間脱退数	年間脱退率	脱退率
砂川	256	34	30	4	11	★11	0	259	259	3	30	32	12.50%
けやき★	237	31	38	★-7	10	★15	-5	240	259	22	28	20	8.44%
高松	311	41	35	6	13	★15	-2	315	302	-9	37	44	14.15%
国立★	150	20	20	★0	6	★6	0	152	143	-7	18	24	16.00%
立川南★	175	23	27	★-4	7	★9	-2	177	185	10	21	17	9.71%
富士見★	232	31	34	★-3	10	★10	0	235	235	3	27	31	13.36%
昭島中央	224	30	27	3	9	★9	0	227	229	5	26	21	9.38%
玉川	245	32	26	6	10	★10	0	248	249	4	29	20	8.16%
拝島東一	257	34	31	3	11	★12	-1	260	262	5	30	23	8.95%
拝島★	325	43	45	★-2	13	★13	0	329	337	12	39	41	12.62%
事業所★	731	96	213	★-16	61	★66	-5	739	774	43	87	85	11.63%
直 属	783	101					0	791	800	17	93	67	8.56%
合 計	3926	516	526	-10	161	★176	-15	3972	4034	108	465	425	10.83%

各分会の活動と共に各会の訪問や建デポ前で組合の宣伝



拡大決起集会で達成を誓う



委員長、組織部長、女性の会が各分会を激訪問



建デポ店舗前宣伝で未加入者へ声掛け

『各会と支部役員が分会を訪問』拡大月間は、各分会の対話行動と併せて様々な取り組みを行っています。この秋の月間では、青年部と女性の会が分会訪問を行い、独自イベントの紹介を広め会員拡大目標の達成を目指しています。

『建デポ宣伝』組合の宣伝と未加入者への声掛け、賃金や働き方を聞き取り対市懇談の材料とするため、建デポ立川栄町支店の店舗前宣伝に取り組みました。宣伝は、役員と書記が中心となり拡大行動日前の午後6時から7時までに行い、買い物に訪れた全ての職人に声を掛けて、聞き取りアンケートを行いながら組合の魅力を訴えました。協力いただいた職人さんからは、国保料や物価の値上がりに対する意見が多く上がりました。産業対策が中心となり自治体へ訴えます。



青年部の新たな活動家が分会を訪問

580人でタチヒビーチ BBQ 大会



多摩西部支部では、10月6日(日)にタチヒビーチを貸し切り、秋の拡大中間決起集会として、BBQ 大会を行いました。組合員とその家族を合わせて580人が参加し、会場は大賑わいとなりました。

各分会の持ち寄り成果報告では、全分会合わせて59人の持ち寄り成果があり、4000人支部の実現に向けてさらに前進する結果となりました。

私達はタチヒビーチ BBQ の他にも様々なイベントを通して組合の仲間同士の団結を深めると共に、東京土建の活動を理解し、一緒に組合活動に参加してもらえる新たな仲間を見つけるための活動を行っています。各イベントへ大勢の参加をお待ちしております。



秋の拡大中間決起集会の後半では、大抽選大会が行われました。10万円分の商品券詰め合わせ、電動自動車、ロボット掃除機といった景品が当たる中学生以上の参加者が対象の大抽選大会に加え、小学生以下の参加者を対象にした5万円分の商品券、Nintendo スイッチ (有機 EL モデル) などの景品が当たる子供抽選大会が行われ、大抽選大会では28人、子供抽選大会では21人の参加者が当選し、豪華景品を獲得しました。

司会が抽選番号を1桁ずつ発表すると、該当する番号を持っている参加者の歓喜の声や、惜しくも外れてしまった参加者の悔しがる声などが沸き起こり、会場は大盛況となりました。



大抽選会 景品

賞	景品	分会	当選者
1等	10万円分商品券詰め合わせ	玉川	平井龍治郎さん
2等	電動自転車	国立	荒川 洋一さん
2等	お掃除ロボット掃除機	けやき	小島 高志さん
2等	ダイソンコードレス掃除機	立川南	田村 宣章さん
3等	ReFa ドライヤー	立川南	櫻井 文太さん
3等	ダイソン ドライヤー	事業所	大村 優介さん
3等	Disney ペアチケット	富士見	大貫 重男さん
3等	BALMUDA オープントースター	国立	鈴木 光明さん
3等	ReFa 美顔器ローラー	けやき	小島 有司さん

子ども抽選会 景品

賞	景品	分会	当選者
1等	5万円分商品券詰め合わせ	昭島中央	大谷 珠生さん
2等	Nintendo スイッチ (有機 EL モデル)	富士見	小俣くらの助さん
2等	Nintendo スイッチ (有機 EL モデル)	高松	伊藤 美春さん
3等	子ども商品券5,000円+図書カード5,000円	昭島中央	大谷燈美翔さん
3等	子ども商品券5,000円+図書カード5,000円	高松	鈴木 あおさん
3等	子ども商品券5,000円+図書カード5,000円	高松	今野 羽琉さん

◎ その他景品 ◎

大人抽選会：ReFa スキンケアセット、ソーダストリームなど、19人
 子供抽選会：図書カード、子ども商品券など、15人

優勝者インタビュー

タチヒビーチ BBQ では、腕相撲大会、靴飛ばし大会、ビーチフラッグ大会の三つのイベントを開催しました。三種目合わせて100人以上の方にご参加いただき、子供から大人まで大変盛り上がりました。各種目で見事優勝された7人の方々に当日の感想をインタビューしました。



腕相撲大会



◎男性優勝



腕相撲大会で優勝することができ、嬉しかった反面、昨年度の優勝者とのエキシビジョンマッチでは負けてしまい、悔しい気持ちもありました。もし、来年また再戦する機会があれば、ぜひリベンジしたいと思います。

(高松分会・鈴木武士さん)

◎女性優勝



緊張したけど、とっても楽しかったです。賞金でお化粧品も買えて頑張った甲斐がありました。

(国立分会・田中みゆきさん)



靴飛ばし大会



◎子どもの部優勝



最初は二位ばかりだったけど、最後の勝負で一位を取れてびっくりしました。楽しかったです。

(富士見分会・小俣陸人さん)

◎大人の部優勝



去年もタチヒビーチのバーベキューには参加しましたが、今年も楽しかったです。最後の抽選も豪華で楽しかったです。靴飛ばし大会では、まさか優勝できると思っていなかったの、参加してよかったです。来年も参加したいです。

(事業所分会・大村優介さん)



ビーチフラッグ大会



◎子どもの部優勝



優勝できて嬉しかったです！また来年も参加したいです！！

(事業所分会・松永煌大さん)

◎中学生以上の部男性優勝



一位取れた時にじいじ、ばあばがよろこんでくれてうれしかったです。

(拝島分会・加賀谷准さん)

◎中学生以上の部女性優勝



知ってる人があまりいなくて緊張したけど、女性1位とれてよかったです。

(拝島分会・加賀谷舞さん)

昭島市で建設職人の技能を披露



倒壊家屋での救助訓練を実践

10月13日(日)、昭島市の瑞雲中学校で昭島市防災訓練が開催され、市からの要請で倒壊家屋の救助訓練とジャッキアップを使った缶潰しを14人の参加で行いました。救助訓練を見学した市民からは「職人さんは災害が起きた時に頼りになる」物干し竿とTシャツでの担架作製を見て「身近な物を使い、人を救助できる技術は凄い」など感想をいただくことができました。引き続き建設職人の技術を地域へ伝えると共に、防災協定員の活動を活発に行っていきます。

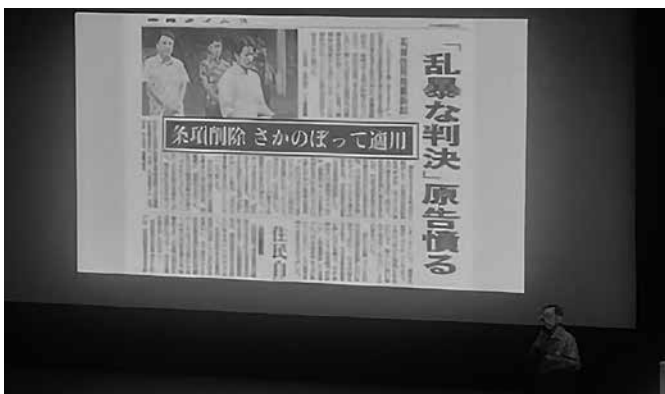
臼井市長より『東京土建へ期待する事』



防災訓練に参加した臼井市長

プロの皆さんが地元にいると安心する。誰でも被災される可能性がある中、日常でこのような業務に携わる方が万が一の時に実践できることは素晴らしい。

戦争は反対！横田市民交流集会



小雨がふる中、福生市民会館に200人以上の市民が集まりました。午前、沖縄のミサイル配備との闘いドキュメンタリー映像を観ました。そのあとに撮影者からのコメントもあり、現地の声を聴くことができました。午後には青山学院大学名誉教授の羽場久美子さんから様々なデータを基に、分かりやすい情勢とこれからの私たちの運動について解説がありました。テレビからの情報しか知らない人には驚きの話だったと思います。こうした学習に子育て世代の方の参加が増えるよう呼びかけ、子どもたちのいのちや地球の平和について考える人を増やしていくことが大切だと思いました。

運動の成果を仲間へ



キャリアアップの普及について講演をする横山書記

10月20日に産業対策部員（賃金・仕事・労働・技術）を対象とした産業対策活動者会議を21人の参加で行いました。当日は、各専門部から報告があり、『産業対策部員の役割について：小笠原書記』

みなさんと全国の建設従事者が奮闘した、建設業界の賃金や週休2日など労働環境改善を要望した100万人署名は、120万人から署名が集まり、結果的に国会を動かし、要求を根幹に据えた議論をしていくことが決定しました。引き続き、私達の運動の成果を仲間へ伝え、各専門部の運動方針を仲間へ広げていこうと提案がありました。

『技術対策部：横山書記』

建設キャリアアップシステム(CCUS)の制度と普及活動について報告がありました。CCUSは、就労履歴や資格によりレベルがあがり、将来的にはレベルに応じた賃金が支払われるよう制度の発展と普及を進めています。

『労働安全衛生について：斎藤常任とDVD上映』

労働対策部からは、労働安全活動者会議と位置づけ、労災防止について情勢を踏まえながら斎藤常任が講演を行い、後半はDVDで労災原因の中で一番の要因となる転倒や墜落について学びました。作業靴の選択や階段の降り方など具体的な事例を仲間へ周知していきます。

『仕事対策部：松井書記』

仕事対策部では、防災協定員の活動と方針について学びました。多摩西部支部が行った、自治体や自治会の防災訓練への参加や学習会など活動の経過と防災協定員の今後の活動方針を共有し、有事の際に私達建設職人が復興の最前線で職人の技を活かすために防災協定員の組織化を進めていくことが必要です。

『賃金対策部：小笠原書記』

組織が増え、大手企業との交渉窓口が開かれ、交渉を行った結果、様々な要求を勝ち取った内容や大手現場での労働環境の改善やパワハラ抑制など勝ち取った結果を学びました。大手企業に従事する仲間へ結果を広め、請負単価の引上げなど仲間の生活向上に向けて意思統一しました。

土建フェスタで職人の技を披露

♥大勢の参加をお待ちしております。♥

《日時》11月24日(日) 午前10時から午後2時30分

※雨天時は中止となります。

《ところ》立川市北口サンサンロード